



まつもと じゅん

中区・磯子区・金沢区

# 松本純 まちかど 政治瓦版



平成24年5月1日号

発行  
かながわ  
1区支部  
編集長  
平木 茂

5月号  
2012年  
No.113

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp)

▶ 検索キーワード「松本純」

## 「政治」から独立した原子力規制機関を! 自民党が民主政権の規制庁設置法案に対案

自民党は4月20日、公明党とともに、政府提出の「原子力規制庁」設置法案への対案を国会に提出しました。これは東日本大震災による福島原発事故から立ち直れないでいるわが国の原子力行政を根本から見直すための渾身の提案です。



大飯原子力発電所

わが国の原子力行政の最大の欠陥は、原発推進の資源エネルギー庁と規制する原子力安全・保安院が同じ経済産業省内に設置されていることにあります。このため規制の対象となる電力会社に官僚が天下りし、規制行政に干渉するなどの弊害が生じていました。そこで民主党政府は今年1月、原子力規制庁を環境省の外局として設置し、内閣府や文部科学省に置かれている原子力関連機関もまとめて移管する法案を国会に提出しました。自民党も新しい規制機関については専門チームで論議を重ねました。

今年1月、原子力規制庁を環境省の外局として設置し、内閣府や文部科学省に置かれている原子力関連機関もまとめて移管する法案を国会に提出しました。自民党も新しい規制機関については専門チームで論議を重ねました。

私たち自民党が特に重視したのは新機関の「独立性」です。政府案では原子力規制庁の長官人事は閣議決定・大臣任命で、その他の職員人事や予算も環境省が行うことになっています。これでは「政治」や「経済」に翻弄され続けた現在の原子力行政の二の舞は避けられません。そこで私たちの対案では、新規制機関を「原子力規制委員会」として委員長を国会同意人事とするなど、明確な権限・人事権・予算を付与し、原発事業者からはもちろん、政治・経済政策・他の政府機関から独立を図っています。

相次ぐ原発の停止によってこの夏の電力不足が危惧されています。日本経済再生のためには原発の再稼働が不可欠という議論も高まっています。そんな状況だからこそ、私たちは一日も早く新しい原子力規制機関を設置して原発の新たな安全基準を確立し、それに従って原発のあり方や再稼働問題、代替エネルギー開発などを議論すべきではないでしょうか。自公提案には他の野党も賛意を示しています。民主党政権は今こそ自民党などの主張をいれて新しい原子力政策を前へ進める決意をするべきです。

### 松本純 政経セミナー2012

- 平成24年6月18日(月)  
午後6時 講演  
午後7時 懇親会
- 場所 パンパシフィック横浜  
ベイホテル東急  
tel. 045-682-2222
- 会費 10,000円  
(当日受付にてお支払いください)
- 問合せ 松本純事務所  
tel. 045-241-7800



講師  
元内閣総理大臣  
麻生太郎

いま地域で  
(人・まち・出来事)

**世界一のカクテルで震災復興と街づくり**  
Bar Noble(ノーブル)経営 山田高史さん (中区吉田町)

ポーランドで昨年11月に開かれた「ワールド・カクテル・チャンピオンシップ世界大会」でみごと優勝しました。テクニカル・ネーミング・ファンシーの3部門で1位という総合優勝。そのオリジナルカクテル「グレート・サンライズ」は、マンゴージュースやモモのリキュールで朝焼けを表現し、日の丸をイメージしたサクランボを飾って「素晴らしい日の出が日本を照らす」という大震災復興の思いが込められているそうです。

山田さんは横浜のバーテンダー仲間とともに被災地を訪れてカクテルで被災者を慰め、地元・吉田町ではバーによる街づくりに力を尽くしています。松本純をイメージした「ピュアスマイル」もつくっていただきました。「実家にシェーカーがありました。祖母が祖父にカクテルをつくってあげていたんです。長く店を続けて90歳になってもカウンターに立っていたいですね」と笑う山田さん。横浜の誇りがまたひとつ誕生しました。



カクテルの世界チャンピオン  
山田高史さん

2012年4月

松本議員の活動記録

<3月>

- 23日●ハマの監督(中畑清監督)を盛り上げる集い
- 25日●町屋学校通り振興会総会及び懇親会
- 26日●平成24年自由民主党神奈川県支部連合会大会
- 28日●障害者特別委員会・厚生労働部会合同勉強会
- 29日●(社)実践倫理宏正会東京地区春季講演会

<4月>

- 1日●空手道拳流館20周年記念パーティー
- 5日●本会議(禁足)両院協議会設置

- 衆議院選挙制度の抜本改革をめざす議員連盟勉強会(講師・河野洋平前衆議院議長)
- 7日●第20回大岡川桜まつり開会式
- 8日●第43回中村太郎杯杯争奪剣道大会(石原伸晃大義塾会長)
- 10日●理容組合磯子支部新年度パーティー
- 理容組合金沢支部定期総会懇親会
- 18日●厚生労働委員会(松本純質問・障害者総合支援法)
- 20日●横浜遊技場組合第56回定時総会懇親会
- 21日●ヨコハマ吉田町通りアート&ジャズ・フェスティバル
- 22日●平成23年度野毛地区連合青年会総会・懇親会



3/25 純美会総会 私が横浜市民議員時代からの女性後援会・純美会総会が開催されました。参加者が一人一品づつ料理を持ち寄りの手作りの会合でした。



4/8 宮崎邦雄氏旭日双光章受章祝賀会 横浜食肉売参事業協同組合理事長・宮崎邦雄さんが旭日双光章を受章。中区本郷町でお肉屋さんとして地域や業界の発展にご尽力をされています。



4/8 渡辺元智横浜高等学校硬式野球部監督第60回横浜文化賞受賞を祝う会 高校野球の名門、横浜高等学校・渡辺元智監督が平成23年度のスポーツ部門で横浜文化賞を受賞。おめでとうございます。



4/14 丸山第二町内会防災観桜会 恒例の花見会は、磯子消防署予防課長からの防災講演に続き婦人部の皆さん用意の豚汁、やきとり、お寿司などでの楽しい懇親会となりました。

「みんなの声」お寄せください ●くらしを豊かにする「政治」を感じていますか？ あなたの「政治」に対する想いをお寄せください

▷メール info-matsumoto@jun.or.jp ▷グリー http://gree.jp/matsumoto\_jun  
▷ツイッター Twitterでjunmatsumoto411をフォローしてください!→ http://twtr.jp/user/junmatsumoto411/follow

永田町日記

**厚労委員会で久しぶりに質問に立ちました!**

4月18日の衆議院厚生労働委員会で久しぶりに質問を行いました。政府提出の「障害者総合支援法案」をめぐる質疑です。この法案は平成17年に自公政権下で成立した「障害者自立支援法」を民主党が「廃止」して「利用者の応能負担を基本とする総合的な制度をつくる」ことをマニフェストに掲げたことから論議がスタートしました。

私は質問で「総合支援法案は自立支援法のよいところを残しながら一部手直しを加えて衣替えしたもの」と指摘して、厚労省側からそれに沿った答弁を引き出しました。

委員会では自民・公明両党と民主党の修正案が賛成多数で可決されました。

私個人は関係団体から多くのご意見をいただいて与野党間で改良すべき点を主張しあった結果、現実的なアプローチを盛り込んだ新法になったと思います。それでもなおご要望のすべてに満足していただくことができなかつたのも事実で、今後も引き続き努力していくことをお約束します。(純)



厚生労働委員会で小宮山大臣に質問する松本純衆議